
重奏世界蹂躪混乱記

tasogaremono

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

重奏世界蹂躪混乱記

【Nコード】

N2307Z

【作者名】

t a s o g a r e m o n o

【あらすじ】

時は、聖譜暦1648年、三河消失とともに行なわれる君主ホライゾン・アリアダストの処刑の中、とある世界の少年は悲運にも神の悪戯でこの世を去ることになった。そこで手に入れた力は指針を狂わす悪魔の兵器、そして少年は同じ境地に立たされているものを救いに始める、そしてそれは全面戦争を意味していた。ゆえに少年は世界を相手に動き出す

*この物語は某頭の自嘲気味でお構いなくいろいろなものをぶち込んでカオスにする作者によって作られた境界線上のホライゾンの物

語です。どうぞお構いなく白い目でお読みください。ちなみに人によって様々ですが神様チート物語です。

境界線上の奏者達

とある世界の学者はこう唱えた、

『この世界は沢山ある、故に楽しみ方、生き方、考え方、様々だ、だから決して忘れて欲しくない、この世界にはまだ自分も知らない可能性があるとということだ、それは時に最悪をもたらし、時に最善をもたらす』と

そして、この時、少年は平凡な日々を送っていた、少女は無慈悲な研究者につかまり、モルモットとされ、冷たい釜の中で実験として生きることとなった。そして、復讐を決める。

そして、とある青年は古き幼馴染を助けるために立ち上がり、とある少女はその思惑で高笑いをする、またあるところでは騎士が鎖をもって立ち上がり、幼き政治家はみんなを引っ張ろうと指導していく。またあるところでは高笑いをしながら世界を手中に収めようとする老いた人もいる。そして、消滅した土地の中には指針にない建物が隠され、静かにその時の歯車を動かそうとしていた
様々な物語が交わる中、ひとりの少年は死を迎えた。それと同時に人々は指針の狂わされた未来へと歩き始める

境界線上の奏者達（後書き）

さあ、始まりました、境界線上のホライゾンの二次創作、今回が私にとって3作目になります。どうか温かい目で見守っていただけると幸いです

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2307z/>

重奏世界蹂躪混乱記

2011年12月8日08時52分発行